

地域教育文化学科児童教育コース（特別支援教育）教員の公募について

- 1 配置コース名 児童教育コース
- 2 専門分野 特別支援教育（肢体不自由児の教育および病虚弱児の教育）
- 3 職名・人員 准教授又は講師・1名
- 4 必要書類 (1) 履歴書：1通（様式指定）  
(2) 研究業績一覧表：1通（様式指定，主要なもの3編に○印を付すこと。）  
(3) 審査対象業績：主要なもの3編を含め，研究業績一覧表に記載されている著書及び論文（別刷り又はコピーでも可）で送付可能なもの。  
(4) 教育業績・管理運営業績・社会貢献業績一覧表：1通（様式指定）  
(5) 主要業績3編に関する要旨：1編につき500字程度にまとめたもの(A4用紙)  
(6) これまでの研究の概要と今後の研究計画（2,000字以内）  
(7) これまでの教育実践の概要と着任後の教育に対する抱負（2,000字以内）  
※指定の様式については，研究者人材データベースまたは学部HPからダウンロードすること。
- 5 採用予定年月日 令和2年4月1日
- 6 応募締切日 令和元年10月9日（水）必着
- 7 資格
  - ・博士の学位を有する者，又はこれと同等の能力があると認められる者。
  - ・以下の研究業績を有すること。
    - イ 著書・論文・研究報告書等が10編以上あること。
    - ロ イのうち，全国学会誌等の学術論文が3編以上あること（講師の場合は2編以上）。
    - ハ ロのうち，最近5年間のものが2編以上あること。
  - ・特別支援学校教諭一種免許状（知的障害者・肢体不自由者・病弱者）の教職課程認定の基準を満たす研究業績を有すること。
  - ・採用予定年月日において，35歳未満の者。  
※長期勤続によるキャリア形成を図る観点から，上記年齢の範囲で募集する。  
（雇用対策法施行規則第1条の3第1項3号のイ）
- 8 主な担当授業科目 **【地域教育文化学部】**  
肢体不自由児の教育，病虚弱児の教育，知的障害児の発達，知的障害児の教育経営，教職実践演習，特別課題演習Ⅰ，特別課題演習Ⅱ，卒業研究  
**【大学院教育実践研究科】**  
肢体不自由児の理解と支援，病虚弱児の理解と支援，障害児のコミュニケーション支援，コミュニケーション障害児の事例分析，教職実践プレゼンテーションⅠ（特別支援教育分野），教職実践プレゼンテーションⅡ（特別支援教育分野）  
**【基盤共通教育（教養教育）】**  
学部導入セミナー（集中・複数で担当），及び基盤共通教育科目を担当することがある。  
※将来，学部改組等があった場合，授業科目名の変更又は追加となる場合がある。
- 9 照会先 山形大学地域教育文化学部地域教育文化学科  
藤岡 久美子 E-mail kumiko@e.yamagata-u.ac.jp
- 10 書類送付先 〒990-8560  
山形市小白川町一丁目4番12号  
山形大学地域教育文化学部長 宛  
（封筒に『地域教育文化学科（特別支援教育）教員公募書類在中』と朱書のこと）
  - ・応募書類は原則返却しないが，応募書類の返却を希望する場合は，その旨を明記し，着払いの送り状を同封すること。
- 11 その他
  - ・採用後は，山形市又はその近郊に居住すること。
  - ・面接や模擬授業を行う。なお，その場合の交通費等は，応募者の負担となる。
  - ・この公募は，男女雇用機会均等法の第8条に定められた「女性労働者に係る措置に関する特例」を踏まえた教員募集である。業績（研究，教育，社会貢献等）及び人物の評価において優劣をつけたいと認められた場合には女性を採用する。
  - ・山形大学は男女共同参画を積極的に推進している。詳細は以下を参照されたい。  
<http://www.yamagata-u.ac.jp/kenkyu/danjo/>
  - ・研究分野について，英語で授業ができることが望ましい。